

「池袋学」開講記念シンポジウム

主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）
立教大学

タイトル：「池袋学」への招待

～ひと、アート、環境から池袋を考える～

時・所：2014年1月18日（土） 13：30～15：30／東京芸術劇場5F ギャラリー2

趣旨：池袋に住む人、暮らす人、池袋で働く人、学ぶ人、池袋を訪れる人、それぞれの人
が参加できる池袋学を開講します。このまちの由来や歴史、文化、暮らし、町並み、
など様々な視点で池袋を語ります。そして、これからの池袋について考えます。
講座は2014年度より開講予定で、それに先立つシンポジウムです。ターミナル池袋
の誕生、文化芸術都市へのポテンシャル、池袋の持続可能性について、それぞれの
切り口で池袋を考えます。

内容：

1. ご挨拶

- ①立教大学総長 吉岡知哉氏
- ②東京芸術劇場館長 福地茂雄氏
- ③豊島区長 高野之夫氏

2. キーノート

東京芸術劇場副館長 高萩宏氏

立教大学社会学部・異文化コミュニケーション研究科教授/ESD 研究所所長 阿部治氏

「大学と劇場が連携して池袋を考える意義、方向性について」

3. 講演

- ①JR池袋駅駅長 上野貞行氏
「ターミナル・池袋の誕生とこれから」
- ②アートディレクター 北川フラム氏
「池袋の文化的ポテンシャル」

4. 講師との質疑 「池袋学」開講のご案内

立教大学名誉教授 渡辺憲司氏（＝「池袋学」座長）

東京芸術劇場 × 立教大学「池袋学」開講記念シンポジウム

池袋学への招待

～ひと、アート、環境から池袋を考える～

日時 2014年1月18日(土) 13時30分～15時30分
会場 東京芸術劇場 ギャラリー2
参加費 無料
定員 60名 ※先着順・要事前申込み

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)/立教大学
後援:NPO法人ゼファー池袋まちづくり/豊島区

住む人、働く人、学ぶ人、遊ぶ人みんなが参加しあえる池袋学を目指して



東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

立教大学



平成25年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

池袋学への招待

ひと、アート、環境から池袋を考える

池袋に住む人、暮らす人、池袋で働く人、学ぶ人、池袋を訪れる人、それぞれの人に参加できる池袋学を開講します。このまちの由来や歴史、文化、暮らし、町並みなど、様々な視点で池袋を語ります。そして、オリジナルな池袋文化の発信を目指します。講座は2014年度より開講予定。このたびは、それに先立ち記念シンポジウムを開催します。ターミナル池袋の誕生、文化芸術都市へのポテンシャル……など、池袋の過去から未来を考えます。

概要

- ① **ご挨拶**
立教大学総長 吉岡知哉
豊島区長 高野之夫
- ② **キーノート**
東京芸術劇場副館長 高萩宏
立教大学社会学部教授 阿部治
- ③ **講演**
JR池袋駅長 上野貞行「池袋駅の歴史を探る」
アートディレクター 北川フラム「池袋文化／アートのポテンシャル」
- ④ **講師ディスカッションと「池袋学」へのご案内**
立教大学名誉教授 渡辺憲司（「池袋学」座長）

お申込み方法（メールのみ）

申込み先: edu@geigeki.jp

件名「池袋学シンポジウム参加」として、下記①～⑤を明記の上、お申込みください。

- ①お申込み者氏名（ふりがな） ②参加人数 ③参加者全員の氏名（ふりがな）・所属（あれば）
④メールアドレス ⑤当日連絡用の電話番号

こちらからの返信をもってご予約完了となります。

※お申込み時にいただく個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

劇場通り、マルインシティ、池袋警察署、駐車場入口、ホテルメトロポリタン、スバイス2、Esola池袋、みずほ銀行、池袋西口公園、ビックカメラ、西口五差路、西口駅前広場、東武百貨店、池袋駅、至新宿、至上野

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
03-5391-2111 <http://www.geigeki.jp/>

JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道池袋駅
西口徒歩2分。池袋駅地下2b出口直結。

劇場内の一時託児がご利用いただけます。
シンポジウムの1週間前までにお申込みください
（有料、定員制）。
芸劇キッズルーム ミューズ 03-3981-7003

お問合せ 東京芸術劇場 教育普及担当 03 (5391) 2116

